

Sarabetsu

広報さらべつ 11月号
Public Relations Sarabetsu 2013 vol.614

絶対負けないぞ!!

絶対抜いてやる!!

●特集 どんぐり保育園
保護者と地域と10年目

10年前の卒園生は 中学3年生になりました



左から鑓水晶さん、佐藤瑠音さん、佐藤友佑君、半田慧君、折田峻君、折田啄君
6人は保育園から中学校までずっと同じ学び舎の下で成長してきました。保育園での思い出を尋ねると、口を揃えて「保育園はたくさん遊んだ楽しい思い出がいっぱいあります」と話してくれました。



どんぐり保育園 保護者と 地域と 10年目

どんぐり保育園の自慢 手づくりの園庭

平成22年に発足した園庭プロジェクトチームによりユニークな園庭へと変貌を遂げ、そこには人間の進化に必要な土・水・太陽・火が取り入れられています。今年は保護者や地域の方の協力を得て10周年記念の石窯も誕生しました。これからも子どもたちの遊び方にあわせ、園庭もアレンジされていく予定です。



園内と園庭を結ぶウッドデッキ



地下水をくみ上げるポンプ



大きな山には土管を
小さな山には滑り台を設置

10年を記念して作った石窯



乳児用の園庭も整備



大きな丸太を組み合わせた遊具



トラクターのタイヤの遊具



開 園当初の広報記事を見て「園内が広く感じます。子どもの数が当初の倍になるなんて予想していませんでした」と語るのは高畑昭子理事長。開園してから間もない頃は、それまでの狭い保育園から広い保育園に移ったので子どもたちはビックリしている様子でした。端の方でしか遊んでいませんでした。それが今ではこんなにたくさんの子どもが所狭しと元気よく走り回っています」と語ってくれたのは、西山眞理子園長。開園からずっと保育園を見つめてきたお二人から、10年間に

■10年間で園児が倍に
当初は園児が集まるかという心配があったものの、村内には保育の需要は少なからずあり、将来的に訪れるだろう少子化の影響は必ずしも比例しないと考えていました。
開園当初と比べてこんなにも園児が増えている要因は、最近でこそ保育園の理念に賛同して入園する方もいらつしやいますが、やはり社会情勢が変化していることが大きいと考えられます。それは時代の変遷とともに、保育園の存在意義が変わりつつあったことを的確に捉えていたことによります。具体的には両親が共に働き続けることが増えつつあったこと、保育園での幼児期の過ごし方の意義が、全国的に市民権を得つつあったことなどではないでしょうか。
そんな将来予測は的中し、定員は当初の30名から平成19年に45名、平成25年に60名と倍増しました。

■今後の10年そして未来へ
もうすぐこの園を巣立った子どもたちが、大人の社会の間入りする年齢に近づいてきました。大きな壁にぶつかり立ち止まったときに、この保育園をふと思い出し、また歩き出せるような心のふるさとであってほしいと考えています。
そして、これからも村の大人たちが子どもに心を寄せて保育園の形を作っていく、子どもとともに保育園も保護者も地域もみんな育てていくようなそんな子育ての拠点であり続けたいです。

2 各種手当の状況

月 額 (平成25年 4 月 1 日現在)

各 種 手 当	内 容 と 支 給 単 価
扶 養 手 当	配偶者 13,000円
	子どもなど 6,500円 15歳～22歳の子ども+5,000円
住 居 手 当	借家 23,000円上限
	持ち家 15,000円 購入から 5 年間+2,500円
管理職手当	課長相当職 給料月額 ¹ の10%
	課長補佐相当職 給料月額 ¹ の 8 %
通 勤 手 当	片道 2 k m 以上の場合 交通機関利用の場合、最高で55,000円 自動車利用の場合、距離に応じて 2,000円～24,500円の範囲
寒冷地手当	扶養のある世帯主 26,380円
	扶養のない世帯主 14,580円
	その他 10,340円 11月～3月まで支給

年 額 (平成25年 4 月 1 日現在)

各 種 手 当	内 容 と 支 給 単 価
期 末 手 当	基準日に在職する職員 (給料月額+扶養手当月額)の2.6カ月分以内
勤 勉 手 当	基準日に在職する職員 (給料月額+扶養手当月額)の1.35カ月分以内

その他 (平成25年 4 月 1 日現在)

各 種 手 当	内 容 と 支 給 単 価
時 間 外 勤 務 手 当	勤務 1 時間当たりの給料額に35/100～ 175/100を乗じた額
休 日 勤 務 手 当	勤務 1 時間当たりの給料額に135/100 を乗じた額
夜 勤 手 当	勤務 1 時間当たりの給料額に25/100を 乗じた額
夜 間 看 護 手 当	深夜の勤務時間が 4 時間以上の場合 1 回につき3,300円 深夜の勤務時間が 2 時間以上 4 時間 未満の場合 1 回につき2,900円 深夜の勤務時間が 2 時間未満の場合 1 回につき2,000円

■ 問い合わせ 役場総務課庶務係 ☎52 - 2111



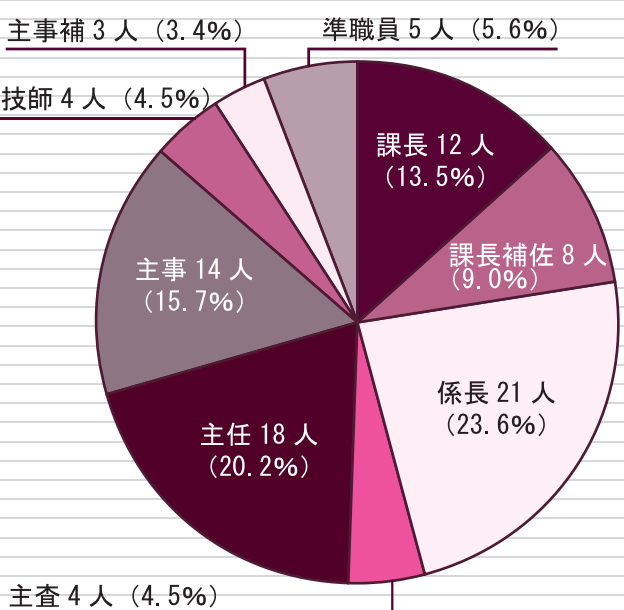
採用状況

年度	大学卒	短大卒	高校卒	合計
H25	2 人	1 人	1 人	4 人
H24	4 人	0 人	1 人	5 人

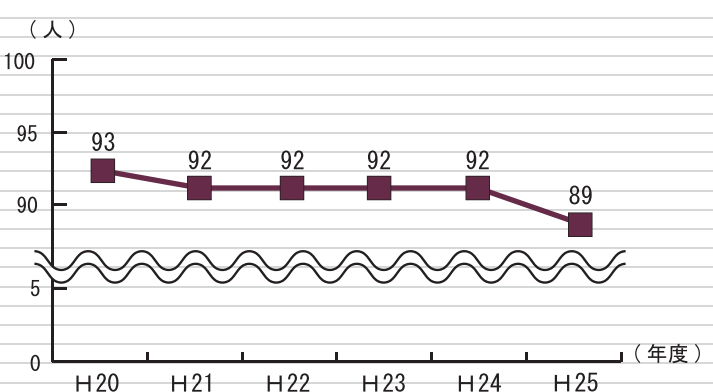
退職状況

年度	定年退職	勸奨退職	その他	合計
H24	5 人	0 人	3 人	8 人
H23	4 人	0 人	1 人	5 人

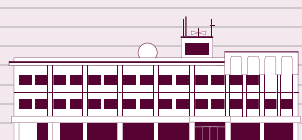
役職別職員構成 (平成25年 4 月 1 日現在)



職員数の状況



村職員の給与などを公表します



村職員の給与は、国や道の制度に準じ、地方自治法と地方公務員法に基づき村議会での議決を経て定められています。皆さんに、より一層のご理解をいただくため、平成25年 4 月 1 日現在の給与・定員管理などの概要をお知らせします。

1 給与の状況

特別職の報酬など (平成25年 4 月 1 日現在)

区分		月額	前年比
給料	村 長	650,000円	± 0 円
	副村長	576,000円	± 0 円
	教育長	526,000円	± 0 円
報酬	議 長	242,000円	± 0 円
	副議長	193,000円	± 0 円
	委員長	173,000円	± 0 円
	議 員	152,000円	± 0 円

人件費

年度	歳出総額 (A)	人件費総額 (B)	人件費比率 (B / A)
H24	4,402,750千円	628,946千円	14.29%
H23	4,132,393千円	638,776千円	15.46%

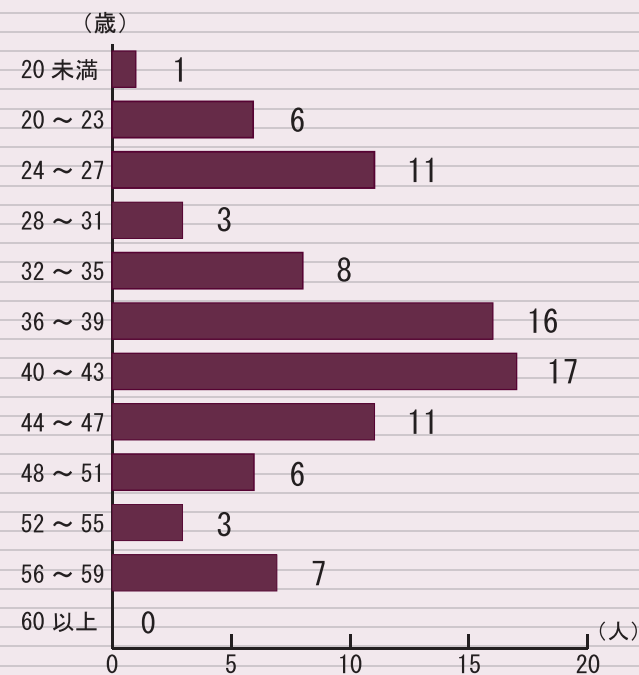
人件費には、退職者に支給される退職金や議員の報酬なども含まれます。

初任給 (平成25年 4 月 1 日現在)

学 歴	初任給	前年比
大学卒	172,200円	± 0 円
短大卒	149,800円	± 0 円
高校卒	140,100円	± 0 円

2 職員の状況

年齢別職員構成 (平成25年 4 月 1 日現在)



給料と年齢の平均 (各年度 4 月 1 日現在)

年度	平均給料月額	平均年齢
H25	303,045円	39歳 7 月
H24	305,543円	40歳 1 月

退職手当 (平成25年 4 月 1 日現在)

勤続年数	自己都合	勸奨・定年
20年	23.03月分	28.78月分
25年	32.83月分	38.95月分
35年	46.55月分	55.86月分
最高限度額	55.86月分	55.86月分

交通安全標語コンクール

村の交通安全や防犯活動などの推進に取り組む生活安全推進協議会が実施する交通安全標語コンクールに、村内の小・中学校に通う子どもたちから279点の標語が寄せられました。

10月2日に審査会が行われ、村内3カ所に掲げられる6点の作品が選ばれ、このほど看板の設置

が完了しました。

これからの季節、日がさらに短くなり、路面が雪や氷に覆われ「滑りやすい」「見えにくい」「わだちができる」などの危険な状況が生じ、スリップ事故や視界不良による事故が起きることが予想されます。

子どもたちが呼び掛ける交通安全の願いであり、悲惨な交通事故が少しでも減少するよう、日頃から安全運転を心がけてください。



子どもたちからのメッセージ

啓発看板を設置しました。

**1 旧広尾道路
平和行政区会館横**

ちょっとした
ルール違反が
事故のもと

中央中学校1年生
やまもと りく
山本 陸くん

**2 国道236号線
改善センター横**

きをつけて
おうだんぼどう
わたろうね

更別小学校1年生
つじ なな
辻 奈成さん

**3 国道236号線
上更別バス停横**

ドライバー
あなたに私が
見えますか

上更別小学校3年生
うちみ かりん
内海 花梨さん

**中央中学校2年生
島田 成美さん**

つかれたら
迷わず止まって
一休み

中央中学校2年生
しまだ なるみ
島田 成美さん

**更別小学校6年生
高瀬 脩斗くん**

急がない
命を大事に
安全に

更別小学校6年生
たかせ しゅうと
高瀬 脩斗くん

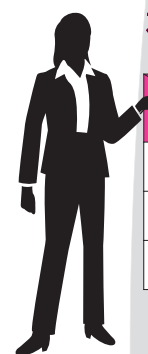
**更別小学校4年生
辻 尚太郎くん**

あぶないよ
ゆだんのいつぽが
じこのもと

更別小学校4年生
つじ じょうたろう
辻 尚太郎くん



村民1人あたりの資産と負債



	平成24年度	平成23年度	対前年度 増加率
資産総額	505万4,500円	507万3,100円	-0.4%
負債総額	151万7,400円	153万5,800円	-1.2%
正味資産	353万7,100円	353万7,300円	±0.0%

算出基準の人口は、平成25年3月31日現在の3,399人で算出しています。各数値は100円未満を四捨五入して表示しています。

更別村の バランスシート

村では、皆さんが安心してづくりのために整備した学校や道路、福祉施設、体育施設などの資産と、そのために必要となったお金を対比し、村の資産や負債の内容を表したバランスシート（貸借対照表）を作成しています。

バランスシートとは、企業会計における「貸借対照表」のことで、ある一定時点における財政状況が明らかになります。一つの表で、資産と負債・資本が整理された報告書となっており、従来の単年度決算では読み取れない数字を補うことができます。村がこれまで蓄積してきた資産の状況や今後どれだけの債務が必要になるかといった負債の状況が分かります。

バランスシートの数値は、毎年国に報告している「地方財政状況調査」の昭和44年度以降の数字を積み上げたもので、平成25年3月31日現在の数値となっています。

借方	貸方
資産の部	負債の部
有形固定資産	固定負債
有形固定資産 (うち土地)	地方債
合計	債務負担行為
	退職給与引当金
	合計
投資など	流動負債
投資及び出資金	翌年度償還予定額
貸付金	翌年度繰上充資金
基金	合計
退職手当組合積立金	
合計	
流動資産	負債合計
現金・預金	正味資産の部
未収金	国庫支出金
合計	道支出金
	一般財源等
	正味資産合計
資産合計	負債・正味資産合計

正味資産の部

これからの世代が負担することになる負債のうち地方債が77%を占めています。

正味資産の部

負債の部

資産の部

●問い合わせ
役場総務課財政契約係
☎52・2111

用語解説

テーマ「糖尿病予防」

生活習慣病の代表とも言える糖尿病。常に注目されているにもかかわらず、患者数は増える一方です。自覚症状が乏しいまま進行することが一因と考えられます。高血糖になっても何も感じず、自分が発症前の予備群になっていることにも気づきません。生活に支障がないから、食事の管理や運動にも気合いが入らない・ということがおこります。

更別村民の方は、糖尿病または糖尿病予備群と判定されるヘモグロビンA1c()の有所見の方が67.4%と、北海道52.2%と比べて高く、十勝の他町村も高い現状となっています。

健診で血糖やヘモグロビンA1cが高めだと気づいたときに生活習慣を見直し、できることから始めてみませんか？

ヘモグロビンA1c: 過去1～2か月の血糖平均値を示す指標。空腹時血糖で見過ごされやすい糖尿病を発見することができます。

自覚症状がないから、と放置していると・・・

高血糖が全身のさまざまな臓器に影響をもたらします。

糖尿病3大合併症

網膜症

ものがみえづら
ぼんやり見える
※失明に至ることがあります。

腎症

たんぱく尿
※更別村でも人工透析の方が増えています。

神経障害

手足のしびれ
痛み
立ちくらみ
感覚鈍麻
冷える
発汗異常
足の感覚の違和感

ほかにも、心筋梗塞や
脳梗塞、狭心症、足の血管が
閉塞して足の切断が必要になる
場合など、放置しておく
と重大な病気につながるお
それがあります。

予防と改善のために

- 1 適正体重を維持する。
- 2 規則正しい時間に食べる。腹八分目。暴飲暴食は避ける。
- 3 食事はバランスよく、野菜・海藻をしっかり食べる。
- 4 薄味を心がける。
- 5 夕食後の間食は控えめに。
- 6 毎週休肝日をとる。(働き者の肝臓を休ませる)
- 7 運動習慣をつける。
- 8 禁煙。
- 9 ストレスをためない。自分なりのストレス解消法を見つける。
- 10 1年に1回健診を受けて健康管理をする。



保健福祉課には、血糖測定機、ヘモグロビンA1c測定機があります。

健診結果などで心配な方は相談してください。

役場保健福祉課 保健推進係

☎ 53-3000

このような症状が続くと要注意！

- ◎ のどが渇く
- ◎ トイレが近くなる
- ◎ 尿の匂いが気になる
- ◎ できるものができやすい
- ◎ 傷が治りにくい
- ◎ 足がつる
- ◎ 手足がむくむ
- ◎ だるい
- ◎ 食べてもやせる
- ◎ 疲れやすい



◆虐待とは・・・

- 身体的虐待
体に外傷を負わせたり、または暴行を加える行為
- 心理的虐待
言葉での脅しや否定的な態度で心を傷つける行為
- 性的虐待
わいせつな行為をしたり、させたりする行為
- ネグレクト
子どもの心身の正常な発達を妨げるような著しい減食や長時間の放棄、保護者としての監護の怠慢
- 介護・世話の放棄・放任
高齢者を衰弱させるような著しい減食や長時間の放棄、同居人による虐待行為の放置、看護の怠慢
- 経済的虐待
養護者や親族が高齢者の財産の不当な処分や財産上の利益を得る行為

◆ご相談ください

介護・子育てをするうえでのさまざまな不安や悩み、抱え込まずにご相談ください。村では皆さんの悩みに寄り添い一緒に考え解決をお手伝いします。

- 役場保健福祉課
- 更別村地域包括支援センター(高齢者)
(いずれも福祉の里総合センター内 ☎53-3000)
- 更別村地域子育て支援センター(児童)
(どんぐり保育園内 ☎52-5311 ☎相談専用)

◆人権擁護委員



あいかわ たみこ
及川 民子さん
(☎52-3125)



きくち しゅいち
剣持 壽一さん
(☎52-2137)

更別村生活課住民活動係
☎52-2112

更別村社会福祉センター
12月10日(火)
13時30分～16時00分
場 所
更別村社会福祉センター
問い合せ

12月4日から10日の人権週間に合わせて人権擁護委員による「特設人権相談所」を開設します。家庭内の問題などを村在住の委員がお受けします。

啓発活動重点目標
みんなで築こう人権の世紀
考えよう相手の気持ち
育てよう思いやりの心



委員の業務

人権擁護委員

家庭内や借地借家の問題、隣近所のもめごとなど、住民の皆さんからの相談にいつでも応じています。

法務局常広支局でも気軽に相談できる「常設人権相談所」が開設されています。

▽釧路地方法務局常広支局
常設人権相談所 ☎24-5823

『さしのべた その手がこどもの命綱』

11月は児童虐待防止推進月間です。

◆村の取り組み

介護や子育ての悩みごとの相談、児童・高齢者虐待に関することは役場保健福祉課でお受けします。「更別村要保護児童対策地域協議会」では、具体的な支援内容の協議・検討を行い、児童が安心して過ごせるよう関係機関との連携を進めています。

◆虐待を見かけたら

虐待は心身に深い傷跡を残します。地域ぐるみで見守ることで深刻な状況になる前に発見でき、支援に結びつけることができます。「もしかしたら...」と思ったらご連絡ください。ご連絡いただいた方の個人情報を守られます。

12月10日

特設人権相談所を

開設

社会福祉
センター



初めて行われた『ミニB A M B A』。18チームが出場し、皆さん童心に返り三輪車を必死にこいでいました。



J A 青年部販売のご当地バーガーも好評でした。



ステージ終了後もピエロのぐっちは会場内を盛り上げ続けました。



十勝農園の料理長が焼くステーキの実演販売はすぐに完売しました。



新琴似天舞龍神のメンバーと一緒に上手に踊れたよ。



「さらべつさんうどん」のお味はいかがですか？

ふるさと館広場で、去年までの「さらべつふるさとまつり」に代わりJ A 青年部との共催で、『さらべつ大収穫祭』が開催され、村内外から大勢のみなさんが来場しました。

開会の午前10時を前に、更別和牛コーナー、道の駅のつづつぶでんぶんやJ A 青年部が販売する農産物販売コーナーには長蛇の列。出店コーナーでは、村の特産品のうどんや更別農業高校生が手作りしたすももの加工品やソーセージ、地元飲食店や団体が工夫を凝らした自慢の一品が用意されただけでなく、ステッキの

実演販売やJ A 青年部によるご当地バーガーの販売など、会場はおいしいそうな香りに包まれました。

ステージイベントでは、よさこいソーランの、新琴似天舞龍神が華麗な舞を披露。ほかに、ピエロのぐっちや歌手のM Y ' S が登場し会場を盛り上げました。

また村民参加型の、ミニB A M B A レースを開催。三輪車で10キロのメークインを載せた荷車を引くというレースに、参加者は悪戦苦闘しながら走り、観客は大声で応援していました。



J A 青年部の野菜販売。15分前には行列ができていました。



ふわふわも食にちなんでハンバーガーの形に。



M y ' s のステージでは「みんな大好き豚丼ソング」を披露。

10/27

さらべつ大収穫祭を開催



10/22
10/26

通学合宿がスタート

農村環境改善センターで、小学校5年生から6年生の10人が一緒に寝泊りをして学校へ通う「通学合宿」が4泊5日の日程で行われました。

通学合宿初日に行われた開校式では、高島敏彦教育長が、みんなで助け合いながら仲良く過ごすことが大事です。最後まで頑張ってくださいと挨拶。早速児童らは夕食の買い物に出かけ、班ごとに分かれてカレーライスとチャーハン作りに挑戦しました。

4日目にはスッチョイサ踊り保存会のメンバーとも交流し、児童らは村の伝統的な踊りの由来や振り付けを教してもらうなど大変有意義なひと時を過ごしました。



農村環境改善センターで村教育委員会主催の、夢ん子ハッピーハロウィンが開催され、幼児から小学生まで32名が参加しました。

研修室でA L T のディビットさんとハロウィンにちなんだイギリスのゲーム遊び、カボチャやおばけを描いたお面やばんちょを製作。綺麗に色をつけたり、かわいらしく飾り付けをしたりと仕上げていきます。

完成した衣装を身にまとった子どもたちは、「トリック・オア・トリート」お菓子をくれないといたずらするぞ」と職員に言葉を伝えてお菓子を受け取り、嬉しそうな表情を浮かべていました。

10/21

村営牧場で退牧



村営牧場でこの日、最後の下牧が行われ、乳牛265頭が久しぶりに飼養農家の元へ帰っていきましました。

牧場は5月から受け入れを始め、村内の農家28戸から合計532頭が入牧。台風の影響などで牛の体調が心配されましたが概ね順調に成長し、入牧時からの5カ月間で乳牛は平均して約80キロ、和牛は約70キロ増加しました。

この日はあいにくの雨模様。農家のみなさんや関係者は、足場の悪い中泥だらけになって牛たちを追い込み、1頭、また1頭と愛情と力を込めてトラックへ。一回りも二回りも大きくなった牛たちは元気に牧場を後にしました。

10/8

忘れ物を小学校で再利用

サッチャル館（）の利用者が、福祉の里温泉の忘れ物のタオルで雑巾を作り、更別小学校に寄贈しました。

一定の保管期間を過ぎたタオルは112枚あり、持ち主が現れないものを有効活用し、サッチャル館での事業を支援する目的もあります。

小学校では利用者から森環規児童会長ら3名が受け取り、みんな有効に活用させていただき、小学校をきれいにします。ありがとございました。とお礼の言葉を伝えました。

サッチャル館は障がい者が日中に活動する場所として平成23年7月にオープンした施設です。

10/28

ハッピーハロウィン



お知らせ

女性の人権ホットライン 強化週間

女性に対する夫からの暴力やセクシャル・ハラスメントなどの人権問題が未だ数多く発生しています。法務省の人権擁護機関では、このような女性をめぐる問題の解決を図るため人権相談活動を強化し「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」として受付時間を延長して対応します。

- 『女性の人権ホットライン』
☎0570 - 070 - 810
- 期 間
11月18日(月)～11月24日(日)
- 受付時間
・11月18日～11月22日
8時30分～19時00分まで
・11月23日～11月24日
10時00分～17時00分まで
通常は平日の8時30分から17時15分まで
- そのほか
面接による相談も実施しています。
まずは、電話でご相談ください。
- 問い合わせ
釧路地方務局人権擁護課
☎0154)31 - 5014

多重債務・金融サービス 無料巡回相談を実施します

北海道財務局では、消費者金融やクレジットカードの利用で高額な借金を抱えて悩んでいる方の相談を受け付け、解決方法をご案内する無料巡回相談を実施します。

相談がある方は、前日までに電話で予約をしてください。

- 日 時
11月29日(金)
9時00分～17時00分
- 場 所
帯広市西5条南6丁目
帯広財務事務所
- 予約・問い合わせ
帯広財務事務所 ☎25 - 6381

下水道区域内でディス ポージャーが使用できます

村では、生ごみを粉碎処理し流し台からの排水を利用して処理する設備「ディスポーザー」を使用することができます。

- 対象地域
下水道処理区域内(更別市街)
- 申し込み方法
役場に設置申請書を提出し、村の排水設備工事指定店で設置してください。
- 設置費用
自己負担(約10万円程度)
- 使 用 料
月額200円
- 問い合わせ
役場建設水道課上下水係
☎52 - 5200



11月25日～12月1日は 「犯罪被害者週間」です

犯罪や事故のない安全で安心な社会の実現は道民全ての願いですが、依然として凶悪犯罪などの発生は後を絶ちません。

思いがけずにそれらに巻き込まれた犯罪被害者や、その家族の多くが犯罪による直接的な被害に加え、精神的ショックによる体調不良などの二次的被害にも苦しめられています。

犯罪は誰も幸せにすることはありま
せん。被害者も加害者も不幸にしま

す。地域社会が一丸となって犯罪と対決し、被害者も加害者も出さない安全で安心なまちを築いていきましょう。

- 問い合わせ
帯広警察署警務課犯罪被害者支援係
☎25 - 0110

住生活総合調査に ご協力ください

国土交通省は、都道府県と市町村の協力で、12月1日、全国各地において「平成25年住生活総合調査」を行います。

この調査は、住生活基本法に基づき、居住環境を含めた住生活全般に関する実態や、居住者の意向・満足度などを調査します。

11月21日から12月10日までの間、統計調査員証を持った調査員が対象となった世帯を訪問しますので、ご協力をよろしくお願いします。

- 問い合わせ
役場住民生活課広報統計係
☎52 - 2112

「事業所向け経営支援セミナー」を 開催します

事業所の方に向けたセミナーを開催します。セミナー終了後、個別相談会を行いますので、事業主の方はもちろん、総務や労務管理担当の方もお気軽にご参加ください。

- 日 時
11月26日(火)
13時30分～16時00分
- 場 所
帯広市西4条南13丁目1
とかちプラザ 講習室401
- 内 容
講師：中小企業診断士 石田邦雄氏
「生産性を上げ、人に優しい職場風土を作る ～しない、させない、職場のハラスメント～」
- 定 員
30名
(事前に電話での申し込みが必要です)
- 問い合わせ
帯広・南十勝通年雇用促進協議会事務局
☎24 - 9000

季節労働者『雇用相談窓口』を 設置します

村と帯広・南十勝通年雇用促進協議会事務局では、季節労働者の方を対象とした、雇用相談窓口を開設します。

専門の支援員による『求人情報の提供』『人材育成事業』『資格取得に伴う助成制度』について説明・受け付けを行います。お気軽にご利用ください。

- 日 時
平成25年12月11日(水) 平成26年1月15日(水) 2月12日(水)
いずれも11時00分～15時00分
- 場 所
社会福祉センター 応接室
- 問い合わせ
・役場産業課商工労働観光係 ☎52 - 2211
・帯広・南十勝通年雇用促進協議会事務局 ☎24 - 9000

「統合失調症患者を支える 家族の講演会」を開催します

保健所では統合失調症患者の家族が療養生活を支えるために、病気や家族との関わり、生活のサポートについて理解を深めることを目的に講演会を開催します。

- 日 時
12月4日(水)
13時30分～15時30分
- 場 所
帯広市西4条南13丁目1
とかちプラザ 会議室304
- 内 容
講師：精神保健福祉士 中村晃子氏
「地域で暮らす統合失調症患者を支えるために ～家族の対応・生活のサポートについて～」
- 対 象
統合失調症で治療中の患者さんの家族の方(本人は不可)
- 定 員
40名
(事前に電話での申し込みが必要です)
- 問い合わせ
北海道帯広保健所健康推進課
精神在宅支援係 ☎24 - 9000

冬の交通安全運動を 実施します

北海道では11月14日(木)から23日(土)まで、凍結路面などのスリップによる交通事故防止や、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止などを重点目標とする冬の交通安全運動期間としています。

日没が早くなってくる季節となりますので、日頃から交通ルールを守り、悲惨な交通事故を防ぎましょう。

- 問い合わせ
役場住民生活課住民活動係
☎52 - 2112

ストップ！違法ドラッグ

近年、店舗やインターネット上で『合法ハーブ』『お香』『アロマ』などと称する商品が販売されています。

こうした商品を使用した人が、意識障害、嘔吐、痙攣、呼吸困難などの症状を起こして死亡したり、重体に陥る事件が多発しています。

また、麻薬、大麻、あるいはこれらの薬物と同じ作用を有する成分を含む商品も多く、大変危険ですので絶対に手を出さないようにしてください。

このような商品を見かけたら最寄の警察署や交番にお知らせください。

- 問い合わせ
役場住民生活課住民活動係
☎52 - 2112

国民年金

視野の障害の認定基準が 変更になりました

平成25年6月1日から眼の障害認定基準が改正されました。視野の障害の2級の基準が一部追加されたため、今まで障害年金に該当しなかった方が該当する可能性があります。

また現在3級と認定されている方も2級になる可能性がありますので、ご

自身の状態を確認のうえ、障害等級の変わる方は最寄の年金事務所へお問い合わせください。

- 追加要件
 - 両眼の視野が10度以内(1/4視標)
 - 中心10度以内の8方向の残存視野のそれぞれの角度が56度以下(1/2視標)
- 問い合わせ
帯広年金事務所 ☎25 - 8113

税

記帳・帳簿などの保存制度の 対象者拡大について

平成26年1月からは、事業所得、不動産所得または山林所得が生じた全ての方について、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

この記帳と帳簿書類の保存制度については、所得税や復興特別所得税の申告が必要ない方も対象となります。

詳しくは国税庁のホームページをご覧ください。

- 問い合わせ
帯広税務署 ☎24 - 2161
(自動音声に従って「2」を選択後、個人課税部門へお問い合わせください)
国税庁 ホームページ <http://www.nta.go.jp>

固定資産税第3期、国民健康保険税 第5期納期限は12月2日(月)

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

- 問い合わせ
役場住民生活課資産税係・住民税係
☎52 - 2112





更別村成人式

日時 平成26年1月12日(日) 10時00分～

場所 更別村社会福祉センター

平成26年更別村成人式に招待される方は、平成5年4月2日から平成6年4月1日までの間に生まれた方で、更別村に住民登録のある方(住民登録がない方は希望すると出席することができます)が対象です。

本村の成人式は、遠方から帰省する方に配慮し毎年『成人の日』の前日に行っています。成人式に招待される方のうち、教育委員会において住所が分かっている方は郵送で出欠確認のご案内をしています。成人式の案内が届いていない方で出席を希望される方は、11月25日(月)までに教育委員会へご連絡ください。



農村環境改善センター 図書室 今月のおすすめ本

全国飲食チェーン 本店巡礼 ルーツを巡る旅
BUBLE-B / 著

どれほど巨大な飲食チェーンにも必ず、最初の一步がある。見慣れたファストフードの、決してファストではない物語が浮かび上がります。



教科書を飛び出した数学
藤川大祐 / 著

中学や高校で学んだ数学が、私たちの生活や社会とながっている、なくてはならないものであるという著者の熱意が感じられます。



相撲部屋ちゃんこ百景
加藤 嘉一 / 著

相撲部屋の魅力が満載！親方や力士とちゃんこ鍋を囲みながら聞いた、とっておきの「ちょっといい話」が詰まっています。



“さらべつさんうどん” 販売開始1周年記念企画

第1回 アイデアレシピコンテスト

あなたのレシピが
ご当地グルメに？

「さらべつさんうどん(生麺)」がみなさんに愛されて1歳を迎えることができました。そこで販売開始1周年を記念してアイデアレシピコンテストを実施します。みなさんがご家庭で普段食べているレシピや独自に開発したレシピをふるってご応募ください。

- 応募条件
 - 村内に居住の方や更別農業高校に通う高校生の個人もしくはグループであること
 - 「さらべつさんうどん(生麺)」と更別村の特産品を使用すること
 - 手軽に作れる家庭料理であること
 - インターネットや料理本などで紹介されていないレシピであること

募集期間 平成25年11月1日(金)～平成26年1月10日(金)

結果発表 平成26年1月下旬予定

問い合わせ どんぐり推進部会
事務局 企画政策課地域開発係
☎52-2114



販売開始1年を迎えた「さらべつさんうどん」



地域おこし協力隊お手製のイオン卵を使った味噌カルボナーラ

健やかクラブが 社会参加活動の優良事例に

内閣府が募集していたエイジレス・ライフ(高齢者が年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送ること)の社会参加活動事例に、北海道で唯一、健やかクラブが選ばれました。

この事業は、エイジレス・ライフを送る高齢者や社会参加活動を積極的に行っているグループなどを、毎年広く紹介している活動です。

健やかクラブは、代表である竹内マサ子さんが、ご主人を亡くされたことで、心のリハビリと健康維持のためにと友人とレクダンスを始めたのがきっかけ。その後、口コミで参加希望者が増



え、平成13年4月に舞踏サークル「健やかクラブ」として活動を開始。今では毎週1回の活動だけではなく、村内のイベントや福祉施設の慰問なども積極的に行っています。

竹内さんは「90歳になってもまだまだ若いという気持ちで活動を続けていきます。興味のある方は毎週金曜日13時から活動をしていますので気軽に参加してください」と話してくれました。



更農市を終えて
農業科3年 清水 和樹
10月4日(金)に更農市が行われました。私はお客様に買っていただいたジャガイモを運搬する仕事を担当しました。たくさんのお客様がジャガイモを買いに来ました。休憩もなくジャガイモを運び続けたので大変でしたが、お客様が更農のジャガイモは安くておいしいと言ってくれたので嬉しかったです。何よりお客様の「ありがと」の言葉で頑張ることができました。更農市に来てくれた皆さん、いっぱい買っていただきありがとうございます。皆さんと会話ができ、楽しかったです。本当にありがとうございました。



食彩フェアを終えて
生活科学科3年 三浦 礼絵
10月12日(土)、イトーヨーカドー帯広店で食彩フェアが行われました。私たちは加工品や花、野菜などの販売をしました。十勝管内の農業高校6校と農業大学校が集合していたので、会場はとても賑やかでした。昨年に引き続き私はセレモニーの司会を担当しましたが、あまり緊張せずにできました。参加したメンバーもそれぞれが自分の担当場所ですっかりと活動をしていたのでとてもよかったです。来年も後輩たちが頑張ってください。彩フェアを盛り上げてくれると信じています。

更別農業高校 ニュース

戸籍の窓口

希望者のみ掲載

誕生おめでとう

肥田 ももちゃん
祐輔・尚子(曙町)

宮井 玲奈ちゃん
仁志・さなえ(曙町)

林 杏奈ちゃん
和哉・愛(更別区)

田村 凛ちゃん
哲也・桐子(若葉町)

保護者敬称略

お悔やみ申し上げます

奥山 雄二郎さん 90歳
(花園町)

富田 キヨ子さん 89歳
(勢雄区)

七海 保美さん 81歳
(昭和区)



やまだしんのすけ
山田 芯之祐くん
平成24年11月28日生
中央町

芯ちゃんの大きな声にお兄ちゃん
はびっくり！これからもお兄ちゃん
と仲良く元気にすくすく育ってね♪

大輔・小百合



人のうごき

■人口

3,372人(-8人)【内外国人9人】

男1,666人(-5人)

【内外国人4人】

女1,706人(-3人)

【内外国人5人】

■世帯数

1,291世帯(-1)

【内外国人4世帯】

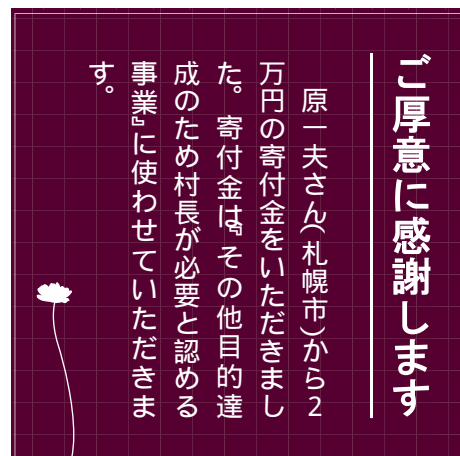
10月1日現在。()内は前月比。

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
123日(10月31日現在)

■10月の村内交通事故件数
7件(人身0件 物損7件)
【今年1月からの計41件】

■10月の村内犯罪発生件数
1件
【今年1月からの計7件】



S 広報さらべつ 11月号
Public Relations Sarabetsu 2013 vol.614

平成25年11月11日発行(vol. 614)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595

北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地

☎0155(52)2111(代表) ☎0155(52)2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp



競技は、各学年などで決められた距離ごとの6種目で競われ、選手の皆さんは秋晴れの下、心地よい汗をかきながらコースを走りぬけました。

10月14日の体育の日、教育委員会主催のどんぐり健康マラソン大会が運動広場で開催されました。開会式では、更別小学校6年生の小林奨君が、最後まで自分のペースで走りきることを誓います。と元気に選手宣誓をしました。

表紙の風景